



- ◆ 「かほく白ねぎ」出荷開始
- ◆ 高松紋平柿初出荷・初競り
- ◆ 袋いっぱいにかほつくり収穫体験
- ◆ ドローン・知育玩具 地域貢献へ!



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水子329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331

月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索

ほくほくニューズ

「かほく白ねぎ」出荷開始

十月二十六日、JA石川かほく白ねぎ部会は、かほく市森の集出荷場にて「かほく白ねぎ」の出荷を開始しました。

今年は夏場の雨により温度・湿度が高く、病害虫の影響が懸念されましたが、防除の徹底により色艶よく、仕上がりは上々。栽培方法では深く掘った溝に定植することや、トラクターによる土寄せを行うなど試行錯誤の末、軟白部を白く長く栽培できるようになりました。

初出荷にあたり、津田部会長は「二年目ということもあり、昨年よりも軟白部を多く栽培できるようになってきた」と栽培方法について手ごたえを感じていました。

西川組合長は「病害虫などの困難にめげず産地を育成していったほしい。品質を維持し、安定した出荷を目指して頑張ってもらいたい」と話しました。十二月までに約七

トンの出荷を見込んでおり、県内スーパーにて販売されます。

同部会は四軒の生産農家が二・八二ヘクタールを栽培。品質向上と安定した生産を目指し、中山間地や河北潟などそれぞれの圃場にあった品種の適正を図るため、数品種の試験栽培を実施しています。



出荷を開始した「かほく白ねぎ」を持つ生産者

高松紋平柿初出荷・初競り

高松紋平柿生産組合は十月二十八日、高松集出荷場にて「高松紋平柿」の出荷を開始しました。

今年は六月の高温による生理落下が心配されましたが、七月以降の天候に恵まれ生育は順調。色づき・艶の良い柿に仕上がりました。初日は約八・八トンが持ち込まれ、生産者や組合員が形や重さなどで仕分けをし、箱に詰めていきました。翌二十九日には金沢中央卸売市場にて初競りが行われ、最高等級のプレミアム一箱は四年連続で十万円の高値がつかれました。中村青

ました。

高松紋平柿は滑らかな歯ざわりと濃厚な甘みが特長。今年八月には、県産ブランド「百万石の極み」に認定され、さらなるブランド化と販路拡大を目指しています。七十二軒の生産農家が十九ヘクタールを栽培し、十一月下旬までに七十トンの出荷を見込んでおり、金沢市場・関西市場に加えて、今年は新たに東京市場への本格出荷が始まります。また、県内ではJAグリーンかほく、スーパーにて販売されます。

果(株)が競り落とし、かほく市の居酒屋「和菜酒いちい」に納品。谷竜也代表は「紋平柿は格別の美味しさ。地元



競りにかけられる紋平柿

長い出荷へ向け 目合わせ会

十月二十一日、J A石川かほく長いも部会は当J A営農部会議室にて目合わせ会を開きました。十一月月上旬の初出荷へ向け、品質を統一しようと生産者・関係者約十名が参加しました。

参加者はイメージ写真が付いた選別基準表を見ながら曲がりや割れ、くぼみなど選別基準について確認しました。また、各基準について現物を手に取りながら目で見

て確認し、階級など出荷規格について



現物を見て選別基準を確認する生産者

かほく市の特産品である「砂丘長いも」はシャキシャキとした食感と粘りが特長。同部会では「トックリ」「トロフイー」「ネバリスター」の三品種の出荷を予定しています。

環境を守る 河北潟一斉清掃

十月二十二日、河北潟干拓地の幹線道路沿いで、一斉除草とゴミ拾いが行われました。

河北潟周辺の行政機関や民間企業、干拓地の生産農家など百五十人が参加。道路沿いに捨てられているペットボトルや空き缶など不法投棄物を約二時間かけて回収しました。また、生い茂った雑草を草刈り機・鎌などを使ってケガに注意しながら刈り取りました。



ゴミを拾う当J A職員

河北郡と金沢市を結ぶ幹線道路沿いは多くのゴミの不法投棄が見られており、環境保全の一環として一年に二回、美化活動が行われています。

袋いっぱいにかほっくり収穫体験

十月二十四日、大崎園芸生産組合甘藷部会の喜綿和彦さんの圃場で、かほく市立大海小学校、外日角小学校、金津小学校の二年生計百名が五月に植えたサツマイモ「かほっくり」の収穫を体験しました。児童たちは定植体験の時に立てた名札を見つけると、株の周りの土を優しく掘りながら、長く伸びた蔓を一生懸命引っ張りました。沢山のサツマイモが繋がったまま穫れると歓声をあげ、袋いっぱい



かほっくりを袋いっぱいに詰め込む児童



かほっくりの収穫を喜ぶ児童

に詰め込み、収穫を喜びました。体験を終えた児童たちは「大好きな天ぷらにして食べたい。大学芋が良い」と笑顔で話しながら、食べるのを楽しみにしていました。喜綿和彦さんは「土を触る楽しさを体感してほしい。子ども達の楽しい思い出として心に残ってほしい。将来この子たちの中から就農者が出てくれると嬉しい」と話しました。

ドローン・知育玩具 地域貢献へ！

十月十七日、当JAはかほく市に、カメラ機能を備えるドローン一式と、市内の全市立こども園八か所に積み木八セット(七十二箱)を寄贈しました。

かほく市長は「ドローンは防災のほか、かほく市のPR動画や公共施設の点検にも使用したい。積み木は幼児に人気なものであり、知能を育むのでありがたい」と謝辞を述べました。

ドローンは高度百メートルまで飛行できるもので、ズームカメラによる撮影やライブ撮影が可能。積み木はフランス製の玩具でそれぞれに無地の千ピースが入る四箱と、カラーの五百ピースが入る五箱で一セットの物です。

かほく市役所では贈呈式が行われ、西川一郎代表理事組合長が「JA共済はJAの理念である、相互扶助」が事業活動の原点。地域貢献活動を通じ、組合員・利用者のみなさまの豊かな地域づくりに役立てて欲しい」と挨拶しました。



ドローンと積み木を贈呈する西川代表理事組合長と受け取るかほく市長

特殊詐欺被害を防ぐ 移動交番開設

当JAでは十月十四日、特殊詐欺被害を未然に防ぐため石川県警察本部と連携し、移動交番を津幡支店前に開設しました。同日は年金受給日だった事もあり多くの高齢者が支店を訪れました。

特殊詐欺の中でも、還付金の返還を装ってATMでの送金操作へと誘導させる手口や、未払いの料金があるなどの架空請求、警察官などと偽ってキャッシュカードをすり替える手口などの被害が増加しています。

警察官は窓口来店者やATM利用者ひとりひとりに声をかけ、特殊詐欺対策のチラシや、被害が多い手口を収めたDVDなどを配布。年々手口が巧妙化しているため怪しい電話だと思つたらすぐに切る事や、迷わず警察に相談するよう注意

を呼びかけました。

警察官からの注意を聞いた来店者は「今までにも不審だと思つた電話がかかってくる事があつた。自分自身だけでなく家族全員で注意する事を意識していきたい」と話しました。



特殊詐欺の注意点について聞く来店者

営農の手引き説明会開催

十月十九日・二十日の二日間、当JAでは支店を含む五カ所で開催し、和五年度営農の手引き予約注文書説明会を開催しました。

石川県営農総合事務所職員

より今年度の水稲栽培における気象状況や生育概況、収量・品質結果を踏まえ、次年度の対策について説明がありました。

当JA営農担当からは「うまい・きれいかほく米づくり運動プラス1」を掲げた土づくりなどの推進目標や重点項目のほか、生産資材の配達方法の追加項目などについて説明がありました。また、肥料価格高騰への国・県・市町村からの支援についても説明されました。

参加者は質問を交えながら今年の水稲栽培を振り返り、品

質・収量向上への意欲を高めました。



説明を熱心に聞きながらメモをとる生産者

健康百科

乾燥小じわ

空気が乾燥する冬は、肌の表面にある角質の水分が低下して、細かい「乾燥小じわ」が気になります。特に皮脂の分泌が少なく、皮膚も薄い、目の周囲や口元に乾燥小じわはできやすいのです。

乾燥小じわは、高齢者だけでなく、若い人でもできるため年齢にかかわらず、対策が大切です。

まずは、乾燥を防ぐため室内では加湿器を使用したり、屋外ではマスクやマフラーで肌を覆うことが望まれます。肌を覆うことは、やはり小じわの原因になる紫外線も防いでくれます。さらに保湿効果もある日焼け止めクリームやファンデーションは適した量を塗ることが大切です。

乾燥小じわを作らない、目立たせない、減らしたいときには、正しいスキンケアが必須です。クレンジングや洗顔は、肌を強くこすらず、すぎずまで丁寧にいきます。その後は化粧水を肌になじませ潤いを補充します。そのとき目をギュッと強くつぶると目の周囲の皮膚はまつ毛で覆われたり、大きなしわができて深部まで化粧水がな

健康科学アドバイザー 福田 千晶

じみません。コットンにたっぷり化粧水を染み込ませ、目の周囲や口元は何度も重ねるように付けることもお勧めです。

さらに乳液やクリームを肌に塗り、肌の水分を逃さないようにします。製品によっては、乳液の後にクリームを重ねても良いです。また、各メーカーから小じわ対策の製品も出ているので、それらを使用するのも良いでしょう。

肌の健康は食生活や睡眠とも大きく関わります。肌でコラーゲンを生成するときに必要なビタミンCが豊富な野菜や果物、鉄分が豊富なレバーや赤身肉なども取ることをお忘れなく。そして、十分な睡眠やストレス解消も乾燥小じわ対策には欠かせません。笑ったときの小じわが魅力的な人もいますが、若々しさ維持のために乾燥小じわは防ぎたいものですね。



農機・自動車 秋の展示商談会

十月二十九日、JAグリーンかほく・農機センター敷地内にて「農機・自動車秋の展示商談会」を開催しました。

新車・中古車や、スマート農業の実現に向けてICTが搭載された新型の農機・コンバインを多数展示するほか、チェンソー・刈払機のセルフメンテナンス安全講習会を開催しました。また、JAグリーンかほく店舗入口では、十種類の「野菜詰め放題」を初開催。来場者は工夫を凝らしながら野菜を選び、袋いっぱい詰め込んでいきました。

JA共済による「自動車安全運転診断」ではドライビングシミュレーターで事故を起こしやすい場面を再現。ブレーキやアクセルの瞬時の動体視力や判断力を診断



農機具の説明を聞く来場者



自動車安全運転診断を体験する来場者



袋いっぱいに野菜を詰め込んだ来場者とほくの里

しました。

皆さんから募った当JAキャラクター「ほくの里のぬり絵」では、子どもたちだけでなく、ご両親や祖父母など大人の方にも楽しんでいただけました。作品が隙間なく並んだ塗り絵コーナーを見て、ほくの里も喜んでいました。

組合員・地域の方々にご来場いただき、誠にありがとうございました。

農産物で一喜一憂 看護大学「大学祭」

十月二十二日・二十三日の二日間、石川県立看護大学で大学祭が開催されました。

二十二日には、当JAが「ガラポン抽選会」を出店。景品には新米の「ほくの里米五キロ」や「かほくくり」「かほく白ねぎ」などが並び、来店者が集まりました。欲しい農産物を決めてガラポンに参加する方も多く、テント内は一喜一憂する明るい声が響き、盛り



盛り上がるガラポン抽選会

上がりを見せました。若い世代に地元農産物を手に取ってもらうことができた活動となりました。

石川の魅力を再発見 農林漁業まつり

十月十五日・十六日の二日間、石川県産業展示館四号館にて「第四十三回石川の農林漁業まつり」が開催されました。本格的な開催は三年ぶりです。多くの家族連れが訪れ、石川の魅力を再発見しました。当JA管内からは柿（刀根早生）をはじめマコモタケや長いも、河北潟の小松菜、ソフトクリームなどを出品しました。



マコモタケに興味を示す来場者

り美味しく味わえる調理法やオススメのレシピを伝えるなど、会話を交わしながら地元農産物をPRしました。

秋の味覚そろろう 津幡支店「新鮮野菜市」

十月十四日、津幡支店では年金受給日に合わせ女性理事による恒例のイベント「新鮮野菜市」を開催しました。

レンコンやサツマイモ、白ネギなどの農産物をはじめ、梅干しなどの加工品、切り花など約五十種類の商品が並びました。来店者は「新鮮で美味しい野菜がたくさん並んでいたので次回も来店したい」と笑顔で買い物を楽しみました。またオススメのレシピを聞く

など女性理事との会話を弾ませていました。

女性理事らは、「お客様との会話が增えるようになった。組合員・利用者の声を聞ける場を広げて広げていければ」と話しました。

松本裕美同支店長は「秋の味覚がたくさん揃ってとても賑わった。生産者とお客様が楽しく話し合いながら販売できて良かった」と話しました。



袋いっぱいの農産物を買求める来店者

秋を感じる 宇ノ気支店「新鮮野菜市」

十月十四日、宇ノ気支店前では年金受給日に合わせた恒例イベント「新鮮野菜市」が開かれ、多くの来店客で賑わいを見せました。地元で栽培されたネギやダイコンなどの新鮮野菜をはじめ、リンゴや柿など秋を感じる農産物がずらりと並びました。開店前から多くの来店者が列を作り、

地元で採れた新鮮な農産物を求めて次々と買い物カゴへ入れていきました。

来店客は「いつも野菜市の開催を楽しみにしている。家族が好きなものを買えて満足。十二月にも開いてほしい」と笑顔で話しました。

小池田巖同支

店長は「今回も多くの方が来てくれて嬉しい。今後も支店を中心に地域の方が集まり、地域が盛り上がるような場を作って行きたい」と話しました。



買い物を楽しむ来店客

ひやくまん穀おにぎりプレゼント

十月十四日、当JAの全支店で「年金来店感謝デー」を開催しました。

今回はお米の消費拡大運動として、石川県オリジナル品種「ひやくまん穀」の新米で作った「ひやくまん穀おにぎり」を来店者にプレゼントしました。おにぎりを受け取った来店者は「帰ってから食べるのが楽しみ」と笑顔で話しました。



内灘支店



高松支店



津幡東支店

ほのぼの だより

父への想い

父は、働き者で、とても穏やかな人です。家族との会話を大事にする人で、私たちにいろいろな話をしてくれて、毎日を楽しそうに過ごしていました。

いつの日か身体に異変が出るようになり、緊急で病院に行くことが増えてきました。病名が分からないため、不安な日々を過ごしていました。

ある日、医師より大病院への受診を勧められ、そこで脳梗塞と判断されました。しばらくは点滴治療を受ける日々を送ることになり、今では症状が落ち着いて、自宅療養をしています。

歩行器で歩きながら、食事や身の回りのことは自分でできていますが、筋力が低下し徐々に出来ないことが増えていきました。

その後、歩行器から車椅子の生

活になり、一年前からベッドでの生活を余儀なくされました。伝えたいことがあっても、伝えることが出来ない父に、今何を伝えたいのか、どうしたら過ごしやすいのか、色々な方向から試していますが、分からないことだらけです。

今は介護保険制度を利用し、看護師や介護士が訪問してくれるサービスを利用したことで、自分たちだけで悩むことなく、皆さんのアドバイスを参考に、父にとって過ごしやすい生活を大事にしています。

食事は介助して食べてもらっていますが、飲み込みがうまくいかない日が増えて来ます。おかげで、一日三食の栄養状態を考えると出来る範囲で工夫しています。

日々の生活で、どれだけ笑って過ごしてくれているか解りませんが、少しでもリラックスできれば良いと思い、冗談を言ったりして表情を見るようにしています。

私たちと同じ悩みをお持ちの方はたくさんいると思います。これを読まれた方には、自分たちで悩まずに誰かに相談してみたり、色々なサービスを使うことで、「安心することがありますよ。」と伝えられたらうれしいです。

利用者の家族より

できる運動が増えました！

暑さも和らぎ涼しくなってきましたが、寒暖差が大きく身体に負担のかかる日々が続いています。

そんな中、ほのぼのデイサービスでは悪天候で外へ出られなくても、外出先での体の動きや運動量を想定したスロープを設置し、坂道を歩くなどのトレーニングを行っています。また、利用者様から寄付していただいたエアロバイクは、皆さんが使用していただけるよう設置し、足腰のトレーニングを行っています。

利用者様の反応は上々ですが、お一人お一人の状態に合わせて負荷がかかりすぎないようにスタッフが見守り・助言させていただきながら運動していただいています。

適度な運動でこれからも利用者様のご自

身の能力を維持・向上させていけるよう全力で支援させていただきます。

ほのぼのデイサービス スタッフ一同



坂道を設置してトレーニング



エアロバイクを使って足腰のトレーニング

支店活性化委員から、こんにちは！

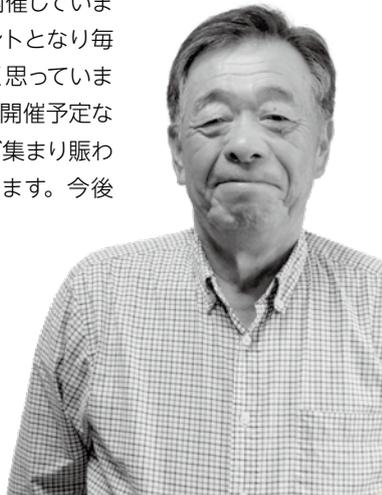
地域の方と交流できる場を大切に

内灘支店活性化委員の荒木松男です。活性化委員を務め、早いもので3期目を迎えました。私はよく内灘支店に行きますが、笑顔の絶えない支店だなと感じています。職員の皆さんが、楽しそうに会話をしている様子を見てみると、こちらもつい笑顔になってしまうほど楽しく明るい支店です。

活動では地元生産者と町、JA職員の皆さんと協力し「元気内灘とれたて市」を開催しています。今では恒例のイベントとなり毎年開催できる事を嬉しく思っています。今年も11月・12月に開催予定なので、多くの地元の方が集まり賑わう場にしたいと思っています。今後も地元の方と交流できる場を大切にしながら、内灘支店がさらに盛り上がるよう活動を続けていきたいです。

内灘支店活性化委員

荒木 松男



緊急時に備え 避難訓練

十月二十五日、当JAの介護事業所「ほのぼのデイサービス」では、避難訓練を実施しました。厨房から発火した想定で行われ、非常ベルの作動から利用者の避難誘導、安否確認まで緊急時における一連の動作を訓練しました。訓練後には、北陸総合防災センターの担当者より「皆さん落ち着いて行動できていた。ガスを使わない時にはガス栓を閉めておく事

や、避難口を事前に把握しておく事も大切な事です」と講評を頂きました。避難訓練は一年に二回実施し、適切な対応が出来る体制を整え、利用者との介護スタッフの防災意識を高めます。



利用者を避難誘導する介護スタッフ



ご飯をおいしく 食事を楽しく

栗いむシチュー

「天晴」のオーナーシェフ 永井 智一 氏



材 料

(6人分)

むき栗…… 500g	サラダ油	ホワイトソース
鶏肉(手羽中) …… 大さじ1	…………… 500ml	バター……50g
…………… 200g	水…………… 500ml	小麦粉……30g
レンコン… 200g	白ワイン… 30ml	牛乳… 600ml
タマネギ… 1/2個	塩こしょう…適宜	生クリーム
ニンジン… 1本	砂糖……………適宜	…………… 100ml

作 り 方

- ① レンコンは乱切り、タマネギはざく切り、ニンジンは乱切りにする。
- ② 鍋にサラダ油を熱し、①とむき栗、鶏肉を入れ、タマネギが透き通るまで中火で炒め、水、白ワインを入れ強火で20分ほど煮込む。
- ③ 別の鍋でホワイトソースを作る。バターを弱火で溶かし、ふるった小麦粉を一度に入れ木べらで滑らかにする。牛乳、生クリームの順に少量ずつ加えながらとろみを付けていき、最後に塩こしょう、砂糖で味を調える。
- ④ ③のホワイトソースの鍋に②の材料を入れ、さらに弱火で10～15分煮込む。ホウレンソウなど(材料外)をあしらいつつ出来上がり。

料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。投稿くださったレシピをリハノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆さんのご自慢料理を送ってくださいね!
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号 4. 一言コメント
2. 料理名または食材名 5. 写真
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)

宛先

〒929-0326 河北郡津幡町字清水水329
JA石川かほくりハノス編集局

※レシピが多い場合は、リハノス編集局で選定させていただきます。

私の趣味



かほく市 山本 衛さん

私は小さい頃から絵が好きで、ある日、安曇野美術館で槍ヶ岳の絵画を見て、その迫力にとっても感動したことを今でもはっきり覚えています。自分もこんな風に描いてみたいと強く思った事がきっかけで絵画の虜になりました。今でも週2回教室に通い、教室の皆さんとお互いに作品を褒め合って、色使いや構図など研究しながら描いています。私の後ろにある耕運機の絵画は以前、東京の国立美術館で出展された自慢の作品で、山と川を描いた絵は奥行きがあって大好きな作品です。これからも健康で、自分の目で見た景色を1枚でも多く描き続けていきたいと思っています。



津幡セルフ給油所

〒929-0332 河北郡津幡町中須加る30-1
TEL 076-289-3221 営業時間 7:00 ~ 21:30

宇ノ気給油所

〒929-1125 かほく市宇野気79-1
TEL 076-283-5035
営業時間 平日、土曜日7:30~19:30 日曜日8:00~18:00

日々のケア・サポート

生活に欠かせない愛車、農作業にはなくてはならない農機具だからこそ、給油をはじめとした日々のケア・サポートします。

お客様の快適な生活を

津幡給油所ではどなたでも安心安全に給油いただけるセルフ給油式、宇野気給油所では給油のほかタイヤ・オイル・バッテリー交換など安心して運転いただけるよう、フルサービスでお客様の快適なカーライフを支えます。

これからの季節の灯油配送に

ご家庭の暖房器具などに使用する灯油や、農機具に必要な軽油をご自宅まで配送し、お客様の負担を減らします。



いらっしゃいませ
なんだな〜!

I started farming!

農業、 始めました

【第3回】

油島 慧さん

J A石川かほくでは将来の地域農業を支える担い手を育成するため、就農希望者から営農定着までへの支援を行っています。今回その一人の油島 慧さんをご紹介します。



「食」支える「農業」

石川県津幡町出身で田んぼの多い地区で育ちましたが、農業の経験はほぼありませんでした。高校卒業と同時に地元を離れ、自動車製造会社に就職。三年ほど勤めていましたが工場閉鎖に伴い離職することになりました。その後いくつかの職業に就き、飲食業を経験。毎日の調理作業のなかで、いつしか「食」を支える「農業」に魅力を感じ、興味を持つようになりました。ちょうど帰郷を考えていたこともあり、農業の道へ踏み入れようと覚悟を決めました。

高齢化・後継者不足 農業の現実

叔父の紹介もあり、J A石川かほくの就農者支援制度を利用しました。J Aアグリサポートかほくで三年間働きながら、農業の知識や技術を勉強する日々が続きました。

農業への知識を積むなかで、集落営農組織が後継者不足であることや、生産者の高齢化に伴い、組織を立ち上げるも組織自体が高齢化し、地域間の合併を考えなくてはならない状況にあることなど、農業の現実を知りました。その中で自分が農業を引き継いでいかなければと使命感を感じています。

支援制度終了後は地元の集落営農法人・竹橋営農組合へ。今年度は米・ソバ・カボチャを栽培し、今は大麦の栽培に向けた播種作業とレンコンの出荷へと準備を進めています。

農業は勉強の連続

農業は3Kと言われる「キツイ・汚い・危険」のマイナスイメージが強い。暑い日も寒い日も作業しなければいけないし、しんどい時ももちろんあります。それでも、食べてくれる人が喜んでくれたら、疲れも吹き飛ばぐら嬉しいです。自分の手がけた農産物の生長過程を見る事も楽しみのひとつ。農業は何年経っても勉強の連続だと思っています。

ます。良い時もあれば悪い時もあるけど、そこも農業の醍醐味ですね。

地域農業を守りたい

今まで受け継がれてきた農地に後継者がいないなんて悲しい。自分がつないでもらったように、僕が次の世代につなげ、今後の地域農業を守

って行きたい。「農業」への関心を、若い人にも持つてもらえる取り組みも考えていかなければいけないと感じています。





はじめよう 家庭菜園

澤出 隆

野菜の鳥獣害

もう十二月ですね。今年の家庭菜園はどうだったでしょうか。私の勤務する農業試験場の河北潟研修館では、サツマイモに野ネズミの被害が目立ちました。この勤務は五年目になりましたが今年が最も被害が多くなりました。三十年ほど前にここに勤務していた頃は冬のハウス栽培の野菜でネズミの被害が見られませんでした。人のおいがかないようにゴミ手袋をして殺鼠剤ヤソジオンをネズミの穴の出入り口において対策をしました。露地畑では殺鼠剤が空中散布されていました。当時からネズミやタヌキ、カラスなどの被害が見られましたが、三十年ぶりに勤務した時には、キツネの姿も見られるようになりました。野菜の被害がキツネによる被害かはわかりませんが、足跡や移動する姿をよく見るようになっていきます。ネズミはキツネの好物のようですが、何故かネズミの被害が今年が目立ちました。河北潟干拓地

ではキツネ・タヌキなどの中動物で済んでいます。河北郡市の中山間地域でもイノシシ、クマのほかシカの姿も見られるという話もあり大型の動物被害も大変です。

大型動物はその行動範囲が広いことや捕獲等の対策用資材が大掛かりになることから地域全体で対策を講じることが大切です。今回は、家庭菜園でも対策が可能なカラスについて考えてみたいと思います。

◎対策の考え方

日本には「鳥獣保護管理法」という法律により野生の鳥類及び哺乳類を捕獲又は殺傷することが原則禁止されています。クマが人を襲う場合のように人間生活に問題があるときは地方自治体の許可を受けて駆除することができず。また、狩猟が許可されている鳥獣は狩猟免許を取得すれば猟期中なら捕獲できます。

カラス、ムクドリ、タヌキ、ハクビシンなど農作物に被害を及ぼす鳥獣でも許可がないと捕獲することは

できません。家庭菜園では、野生鳥獣が菜園内に入って被害を与えないようにする対策が基本になります。では、カラス対策について考えてみます。

◎カラスについて

カラスは頭が良く対策が難しい鳥ですが、猫や犬に比べて体重の割に脳が大きく他の鳥と比べても大脳の比率が高いようでカラスの賢さに納得ですね。この賢さで人とつかず離れずの距離感で生き抜いてきたんですね。人を見分けることもできるといわれ鳴き声を使ってコミュニケーションをとっているようです。いつもカラスを追っ払っているとかいつは危険人物だと仲間内で話題になってカラスが来なくなるかもしれませぬ。聴覚は人並みですが、視覚は上空から昆虫を見つるくらい良いです。一方、嗅覚はあまりよくなく鼻はほとんど利かないので、エサは舌で味わって選んでいるようです。雑食性なので何でも食べますが、好物は油と肉のようで、ブリやサバのような脂ののった新鮮な刺身や豚や牛などの肉が大好きです。

ゴミ箱を漁って散らかすのは好物を探しているためです。意外とグルメですね。

◎対策

賢いカラスは、人間が知恵を絞って考えた対策もすぐに慣れて思っほど効果が上がっていないのが実情です。キラキラ光るグッズ（防鳥テープなど）、定期的に威嚇音を発するグッズや天敵を模したグッズも最初は見慣れないので警戒しますがそのうち慣れてしまいます。慣れる前に設置場所を変えるなど細かな管理が必要ですが、ネット上でも色々対策がみつていますが決め手となるのがないのが実情です。

野菜を防鳥ネットでキッチンと覆うと効果があります。菜園自体を覆えば他の鳥獣害対策にもなりますが手間とコストが大きくなります。カラスをはじめとする鳥類に対しては、テグス（釣り糸）をポイント押さえで設置すれば一定の効果が期待できます。ポイントは侵入しようとするコースに設置することで警戒させます。

効果が期待通りにならない鳥獣害対策ですが、情報収集し来年に向けて野生鳥獣との知恵比べを考えてみましょう。



冬の戸外で楽しめる花

土屋 照二

十二月になるとますます冬の訪れを感じるようになります。気温が下がり雪の降る日もあるでしょう。そんな寒さの中でも外で花を咲かせたり、姿や色を楽しむことのできる花を紹介します。地植えもできますが、当地は積雪があるので一部は鉢植えにして雪から避けられるようにすると良いでしょう。花を咲かせ続けるので時々液肥を与えます。

◆パンジー、ビオラ

この二種は成立の過程で関わった原種が一部異なりますが、ほぼ同じとみてよいでしょう。もともとは春咲き草花として扱われ、実際に冬に花を咲かせる品種はごく僅かでした。約三十年前から秋出荷が増えて、同時に秋咲きする品種に改良され、現在日本で売られているパンジーとビオラの品種はほぼ秋に咲きだして、冬も咲き続け、当地では六月下旬まで咲き続けます。パンジーは気温が低くなると花が大きくなるので、雪に埋もれない限り冬にも美しい花を楽しむことができます。私は八月

二十日ころタネをまいて七・五cm鉢で育苗(図1・十月二十日撮影)して、十一月下旬に花壇や鉢に植えています。植え付け時に三要素各十%程度の緩効性化成肥料を1㎡当たり約百g施せば三月中旬までは追肥を気にしないで良いでしょう。



図1

◆ハボタン

冬の定番草花にハボタンがあります。最近では小鉢仕立てがほとんどです。他の花との寄せ植えに用いたり、ハボタンだけを複数植えたり(図2・十八cm鉢三本植え)して楽しませましょう。大株が欲しいときは七月下旬にタネをまいて地植えで育てます。春になると花茎が伸びて黄色い菜の花を咲き観賞できます。花後に花茎を切り取り木陰等で夏越しさせれば、秋に

は脇芽を多数出して(図3)、それ

ぞれが色付く「踊りハボタン」になるので挑戦してみましょつ。



図2



図3

◆シクラメン、プリムラ

最近では花壇用苗としてポリポット仕立てのガーデンシクラメン(図4・寄せ植え)、ガーデンプリムラが売られています。シクラメンはもともと寒さに強い植物です。ガーデンプリムラはマラコイデス種ですが、かなり以前から関東で冬越しする品種が知られていました。どちらも温室草花として冬に出回る関係から寒さに弱いと思われているようです。温室育ちのものは冬の寒さに遇つと葉が黒ずむ、葉縁が枯れる、花が傷む等の障害が生じます。入手後は寒さに徐々に馴らす必要があります。プリムラではブルガール種(図

5)とベリス種からポリアンサが生まれ、さらにジュリエ種が交配されジュリアンが生まれました。これらはすべて寒さには極めて強いので春咲き宿根草として地植えで楽しむことができます。



図4



図5

◆その他

その他にもある程度開花し続けるものに鮮白花のクリサンセマム・パルドサム「ノースポール」、冬も咲く種間雑種のナデシコ「デルスター」と類似品種、寒さに強くなつた花壇用キンギョソウがあります。前三種と組み合わせると楽しませましょう。

お便り OTAYORI コーナー

美味い果物・野菜のお知らせ楽しみにしています。内灘町 八幡 稲子
ご愛読ありがとうございます。旬の果物や野菜の誌面から季節の移り変わりを楽しんで頂けると編集局一同も嬉しいです。1年中スーパーに並ぶ物も美味しいですが、やっぱり旬に食べるものは格別ですね。

頭の体操クロスワードクイズいつも楽しみに待っています。2、3日前から新米を食べております。とても美味しくモチ米が混ざっているようなモチリと美味しく頂いております。美味しいお米を食べられ

てうれしいです。津幡町 吉倉美智子
ふっくらと炊けた新米は最高の味わいですよね。炊き立ての新米とご飯のお供だけで十分なごちそうです。田植えや稲刈り、害虫など様々な管理をしてくれているお米農家さんに感謝しながら食べたいです。もし、吉倉さんオススメのご飯のお供があればぜひ教えて下さい。

ほのぼのだよりの「大切な人のために」を読み、私も大切な人のためにと思って、日々楽しみながら生活しています。

津幡町 木本 京子
ほのぼのだよりの、とても心に染みるお話でした。家族という存在は近くにいることが当たり前だと思っても、離れるとやはり大きな存在なんだと感じます。家族や大切な人を想いながら生活を楽しむ事、とても素敵な事だと思います。1日1日を大切に、笑顔でいっぱいの日々を過ごしていきたいです。

10月号の表紙の「ほくの里」の稲刈り、

ユーモアがあって楽しいですね。思わず笑みがこぼれました。かほく市 安下 礼子
嬉しいお言葉、ありがとうございますなんだな～！実はあの時、おいらのお腹が大きくてコンパインに当たってたんだな～。これからも表紙のおいらを見て、みなさんに笑顔になってほしいんだな～！（ほくの里より）



いちじくの白ワイン煮を作りました。バニラアイスを添えるとより一層美味しいです。かほく市 鶴見 雅美
いちじくと白ワインの組み合わせ、とってもオシャレです。朝食のパンにも合いそうですね。バニラアイスと一緒に食べると口の中から幸せが広がってほっぺたが落ちてしまいそう。ぜひ、レシピを教えてください！

その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合がございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

＜お便りのあて先＞
〒929-0326 河北郡津幡町字清水329
JA石川かほくりパノス編集局

*11月号の「女性が生き生きと エアリーフローラ定植」の掲載内容に誤りがございましたのでお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。
訂正内容 (誤) 開花時期を遅らせる抑制栽培→開花時期を早める促成栽培

川柳

石本よし一選

題「上」

秀

お世辞でも容姿ほめられ上機嫌

福田 貞子(岩崎)

人間の頭も千差万別である。丸顔もあれば、面長の顔もある。体形も肥満体の人もいる。やせ形の人もいる。親からいただいた顔や体形は、手術でもしない限り、変わるものでもない。それでも、容姿を素敵だとほめられれば、悪い気もしない。少しでも美しく見せたいために、美容院に行くことも、お化粧品することも、美しいとほめられたいのは、人間の本能かも知れない。

佳作

病み上り鎌をふる日待ちかねる

古林 照子(長柄町)

上役へ忖度込めてお中元

吉田 順子(川尻)

子育てのコツは上手なほめ言葉

越野 郁夫(二ツ屋)

いつ視ても上野のパンダ癒される

洲崎 昭子(太田)

上手だと拍手ひ孫と遊ぶ幸

藤沢 充子(瓜生)

入選

上着着て秋の花咲く道散歩

松村小夜子(岩崎)

あれこれと値上げ値上げで首をあげる

井田 宏子(井野河内)

炎上と聞いて消火器さがす祖父

兼保 直美(潟端)

声援が試合の流れ盛り上げる

川端 春美(狩鹿野)

一張羅の上着着こなし初デート

山崎 洋子(横浜)

同窓会上下が無くて笑顔咲く

田村 悦子(大根布)

囲炉裏ばた上座に座る父がいた

澤本 昭子(内日色)

物価高財布の中味音を上げる

河合 雅子(津幡)

年上の兄の一声里守る

藏本 義弘(横浜)

天災は上下の差別などしない

長谷川恵子(市谷)

上手下手才能なくても慣れ次第

堂川 武久(領家)

上出来の西瓜収穫目尻下げ

東 康子(能瀬)

遊びでも手本はいつも上級生

宮本由紀子(宮坂)

ホームランのニュース流れて上機嫌

岡井 昭江(二ツ屋)

つばめの巣子らは見上げて喜声あげ

村田 由枝(竹橋)

机上には空論掃いて捨てるほど

小田 和子(兵庫)

値上げされ我が家の経済回らない

池田ひろみ(夏栗)

落花生穫り頃上手カラスたち

瀬戸 恵子(二ツ屋)

二月号題 「春」三句マテ

● 締切り 十一月十日必着

三月号題 「多」三句マテ

● 締切り 一月十日必着

▶投句先▶

〒929-0326 河北郡津幡町字香堤寺ワ三

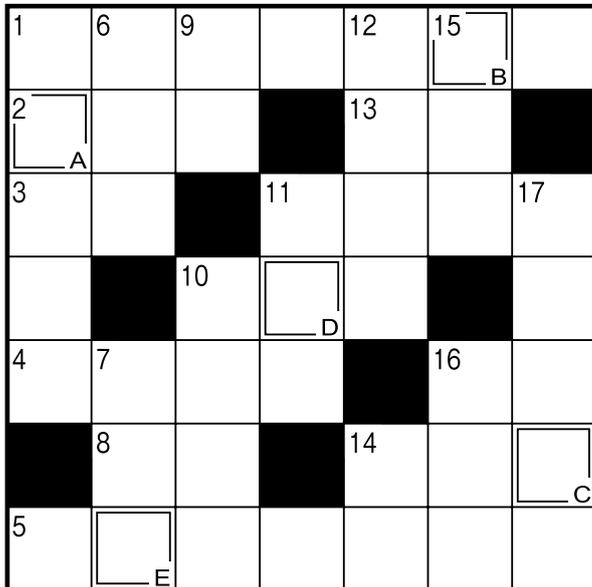
石本よし一宛

※投句の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願い致します。



クロスワードクイズ 頭の体操??

Q 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



ヨコのカギ

- 日本のクリスマスパーティーでよく食べられる鶏肉料理
- フランスやイタリアなどの通貨単位
- 旅先で泊まります
- バットが出せず——の三振!
- カーナビは「カー——システム」の略
- 年末、年の瀬ともいいます
- 物が汚れたり傷んだりすること
- これから起こることを予測します
- 葦(アシ)の別名
- イエス・キリストの母です
- 陸・海・——

タテのカギ

- 年末年始の学校に行かない期間
- 牛の脂はヘット、豚の脂は
- げっぷのこと。——にも出さない
- 赤・青・黄・緑など
- ポニーテールをすると襟足にちょろり
- 美川憲一のヒット曲『——座の女』
- 豚の形をした——箱
- 今年の来客数は去年の3割——だ
- 珍しい書物のこと
- いろいろと考えあぐねて悩むこと
- 良い考え。——が浮かんだ



PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記であて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集部」
- ◆応募締切 12月10日(消印有効) ◆当選発表 リバノス2月号

10月号クイズ当選者

〈答え〉 **ドングリ**

- 中川外志江 さん
- 村上万由美 さん
- 細川 洋子 さん
- 山岸ふみ恵 さん
- 岡田 幸子 さん



JA配送灯油

冬のわくわく

キャンペーン2022

応募ハガキ配布期間 ~2022年12月31日(土)

応募受付期間 ~2023年1月6日(金) [当日消印有効] 応募フォームの場合は同日の23時59分まで

配送灯油40ℓ以上を1口として

能登牛すき焼き肉を

抽選で100名様にプレゼント!

詳細はお近くのJASSまでお問い合わせください

第8回 理事会だより

令和4年10月27日(木)開催

●審議事項

第1号議案 人事考課規程の改正について

●報告検討事項

- (1) 各委員会開催報告について
- (2) 令和4年度第2四半期監事監査報告について
- (3) 令和4年度第2四半期内部監査の実施結果について
- (4) 令和4年度会計監査人監査期中Ⅱの監査日程について
- (5) 令和4年9月末事業概況について
- (6) 令和4年9月末自己査定結果について
- (7) 令和4年度仮決算の結果について
- (8) 令和4年度第2四半期コンプライアンス関連事項の報告について
- (9) 令和4年度第2四半期組合員加入及び脱退の状況について
- (10) 令和4年度第2四半期余裕金の運用状況報告について
- (11) 令和4年度第3四半期余裕金の運用方針について
- (12) 令和4年産米集荷及びC・E・R・C荷受実績について
- (13) 株式会社JAアグリサポートかほく事業進捗状況について
- (14) その他

かほく市特産 大崎さつまいも

かほっくり™

かほく市生まれ

かほく市大崎では、砂丘畑を利用してさつまいもを栽培しています。「かほっくり」は、長年に渡り品種選抜・改良を施した結果、産地独自の旨みを引き出すことが出来たオリジナル商品です。“甘さ”と“ホクホク感”を追求しています。

直売・贈答発送承ります

取り扱い期間

1月下旬まで



かほく市特産

砂丘長いも

強い粘りと甘味が特徴の砂丘長いも(ネバリスター)をぜひご賞味下さい。

今年もまあ〜ぞい長いもとれました!!

シャキシャキした食感と強い粘りが自慢の砂丘長いも。乾燥させることで余分な水分がなくなり、さらに粘りが増します。また、他産地の長いもに比べ、皮が黒く見えるのも特徴です。

直売・発送承ります

取り扱い期間

12月初旬まで



かほく市特産 石川県ブランド「百万石の極み」

高松紋平柿

屋号が「紋平さ」という家に樹齢100年を超える大きな柿の木があるところから名付けられた渋柿。大玉で色つやがよく、滑らかな歯ざわりが特徴です。炭酸ガス脱渋システムを使用し、柿をむらなく脱渋する事により、食べると大変甘く、おいしい柿になりました。

直売・発送承ります

取り扱い期間

11月下旬まで



お問い合わせ先

JAグリーンかほく そくさいかん TEL 288-8400

JA石川かほく自動車センター

冬用タイヤ交換デー

12月3日(土) 8:30~16:00

4日(日) 8:30~12:00



2日間限りの集中イベント

雪が降る前に早めのタイヤ交換をお勧めします!!



来店者には
ティッシュ1箱
プレゼント!



普通車・軽四 通常価格2,640円(税込)より
※車種により料金が違います



500円引き

メンテナンスパック会員様



半額

スタッドレス
タイヤ
特別価格にて!

JA石川かほく自動車センター 津幡町字杉瀬91-1 TEL 076-288-4171